確認 1 . 役員校の選出方法について

前年度、県代表として全国大会、関東大会に参加した学校の中、および役員会で推薦のあった学校の中から5校～6校選出する。役員校の任期は2年とする。

確認 2 . 委員校選出の一時中断について

特定の委員校が全ての補助業務を行うという従来の方法では、大会を運営する事が難しくなっている。

- ・今年度も、委員校を新規に選出しない。
- ・大会運営の補助は、昨年よりシステムを変更し、全参加校でコンテストを運営する。

確認 3 . エントリーは、事前に Web ページ「集まれ、放送委員会」に掲載する。**確認 4** . NHK 大会、総文祭では、審査の後、各会場で専門審査員による「審査講評」を行う。**提案** . NHK 大会の決勝を全部門午前中に審査を終わらせる。**提案理由**

- ・午前中で終了する部門と昼休みをはさんで午後まで行う部門があるので、午前中に終了した部門の参加者は、待ち時間がとても長くなってしまっている。また、集計時間にもずれがでて、閉会式の開始が遅くなってしまう。
- ・総合受付と会場受付の2つの受付があることで、特に新しく参加される学校は戸惑っている。また、予選通過発表、総合受付、会場受付と時間がかかっている。

手立て

総合受付を廃止し、総合案内とする。

- ・ Web ページでエントリーを大会前に発表する。(2015 年度より実施しています)
- ・ 参加校の集合時間を決める。
- ・ 総合案内でプログラムを参加者一人一人が受け取る。
- ・ 会場受付開始時間を早める。(予選：12時45分、決勝：8時35分)
- ・ 参加校・参加者は、各参加部門の会場で会場受付をする。
- ・ 顧問は、予選は13時、決勝は9時に本部に集合する。
顧問への伝達、審査員の確認、審査打ち合わせを速やかに行う。
- ・ 決勝当日、予選通過者・作品の発表の後、該当者・該当校は、速やかに会場受付をする。
- ・ 総合案内では、初めての学校や一般参観者への対応をする。

決勝審査時間を9時30分から(現行10:00から)にする。

午前中に審査を終えられないような部門は、予選を行う。

報告 . ・ 関東大会実行委員会を設置する。

29年度に神奈川で関東大会を開催することになっている。

(27年度 東京、28年度 千葉、**29年度 神奈川**)

今年度と次年度は、役員候補校に役員か関東大会実行委員会委員のどちらかを引き受けていただく。